S-Stage ボアアップキット 125cc（カム無）取扱説明書

製品番号	01-05-0093

適応車種及び	スーパーカブ 110	(JA10-1000001 ～)
フレーム番号	クロスカブ	(JA10-4000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

使用燃料についてのご注意

当製品はノーマルに比べ、高圧縮比となるよう設定しております。燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。レギュラーガソリンを使用された場合、異常燃焼を起こし、本来の性能を発揮しない上にピストンが壊れて重大な故障を起こす可能性があります。製品取り付け前にフューエルタンクに残っていたガソリンにもご注意下さい。レギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

FI コントローラーについての注意

当製品を取り付け、ノーマル ECU のままで使用するとエンジンが重大な故障を起こす可能性があります。必ず弊社 FI コントローラー“FI コン 2”を同時装着して下さい。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには上記適合車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
◎必ず慣らし運転を行って下さい。
◎当製品を取り付けると出力アップに伴い発熱量も増加します。長時間の高負荷走行には不向きです。
◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキン類の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

～特　徴～

〇弊社製スポーツカム (01-08-0059) をすでにお持ちの方を対象とするキットです。ノーマルシリンダーヘッドを使用し、ボアアップするキットです。
〇ピストン径をφ 50㎜ からφ 53.5㎜ にボアアップし排気量を 125cc に、圧縮比を 9.0:1 から 12.5:1 にアップさせます。
　ハイコンプ化させる事で力強いトルクが感じられます。
〇弊社製エキゾーストマフラーとの組み合わせにより更なるパワーアップが望めます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
※シリンダーヘッドは、必ず指定トルクで増し締めを行って下さい。
■ガスケット、パッキン類はよく点検し、摩耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
　但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
　なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

製品内容

01-02-0006

5

番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	ピストン 53.5mm	1	00-01-0180（ピストンピン付）
2	ピストンリングセット	1	01-15-016
3	ピストンピン 13x36	1	00-01-0091（サークリップ付）
4	ピストンピンサークリップ 13mm	2	00-01-0003（6 ケ入り）
5	シリンダー	1	01-01-0109
6	シリンダーヘッドガスケット	1	01-13-0114
7	シリンダーガスケット	1	

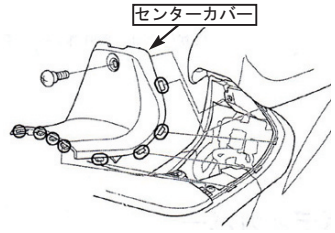
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

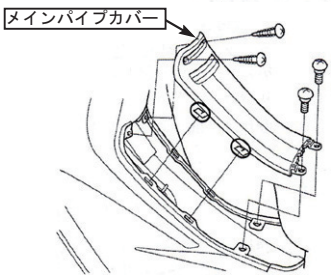
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

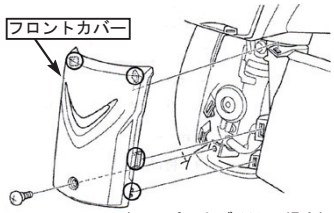
◇水平な場所でセンタースタンドを立て、車両をしっかりと安定させる。

●外装部品の取り外し

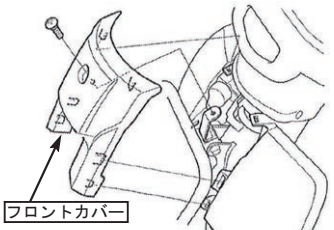
◇純正サービスマニュアルを参考にしてセンターカバー、メインパイプカバー、フロントカバー、レッグシールドの左右を取り外す。



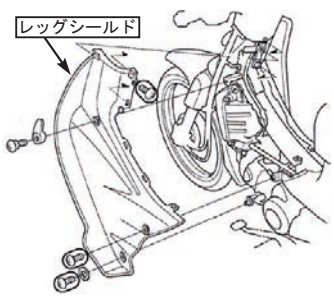




〈スーパーカブ 110 の場合〉



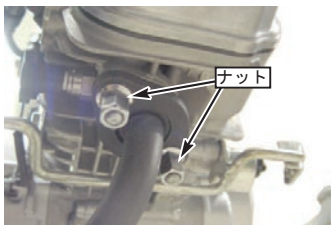
〈クロスカブの場合〉



●（ノーマル）エキゾーストマフラーの取り外し

※エキゾーストマフラーが変更されている場合は、そのエキゾーストマフラーの取り扱い説明書に従う事。

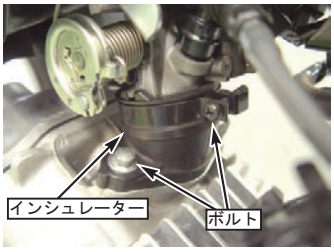
◇エキゾーストパイプ部のナット 2 個を取り外す。



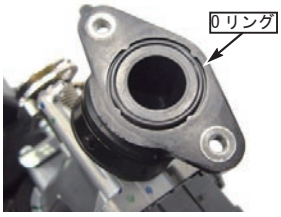
◇リアアクスルスリーブナットとワッシャを外し、ノーマルマフラーを取り外す。

●インシュレーターの取り外し

◇ボルト 2 本を取り外し、シリンダーヘッドからインシュレーターを外す。



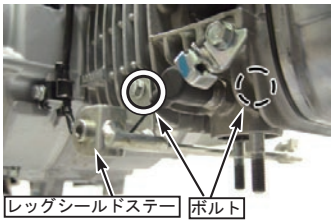
◇インシュレーターの 0 リングを取り外しておく。



■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

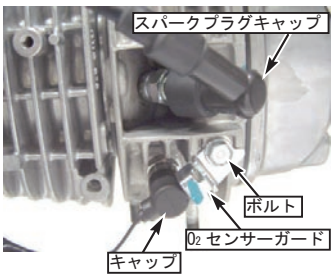
●シリンダーヘッドの取り外し

◇ボルト 2 本を取り外し、レッグシールドステーを取り外す。

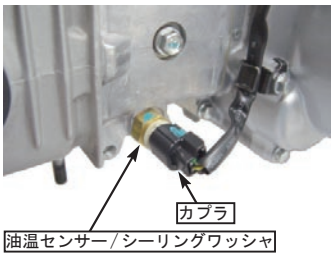


◇ボルトを取り外し、シリンダーヘッドの O_2 センサーガードを取り外す。O_2 センサーのキャップを取り外す。スパークプラグキャップを取り外す。

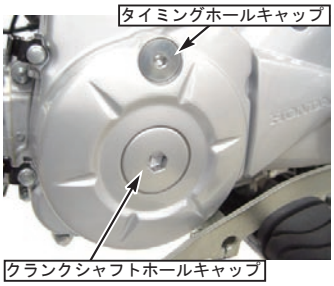
※ O_2 センサーは衝撃に弱いため取り扱いに注意。
落としたり衝撃を与えた場合は新品に交換する事。



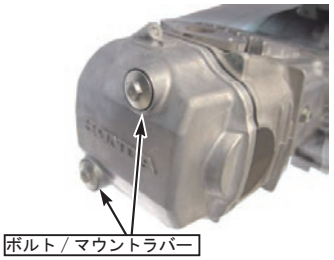
◇シリンダーの油温センサーのカプラの配線を外す。
油温センサー及びシーリングワッシャを取り外す。



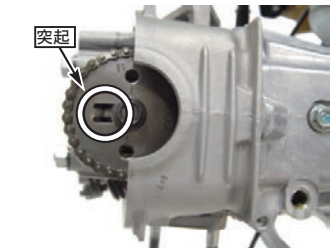
◇タイミングホールキャップ及びクランクシャフトホールキャップを取り外す。

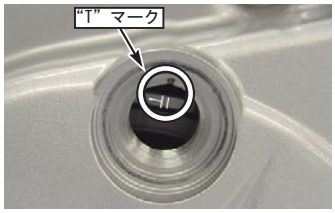


◇ヘッドカバーのボルト / マウントラバー 2 箇所を取り外しヘッドカバー / ガスケットを取り外す。

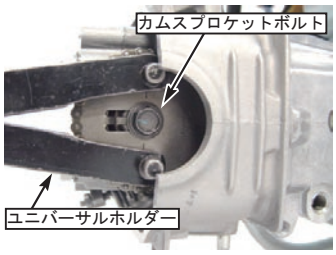


◇クランクシャフトを反時計方向に回し、カムスプロケットの突起が前方を向いている状態で、フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせる。

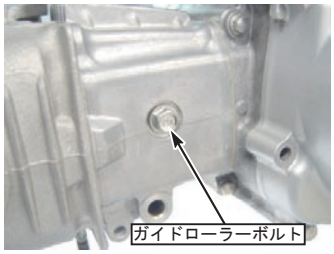


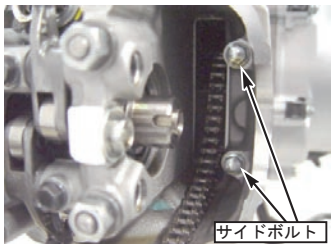


◇ユニバーサルホルダーにてカムスプロケットを固定し、カムスプロケットボルトを取り外し、カムスプロケットを取り外す。

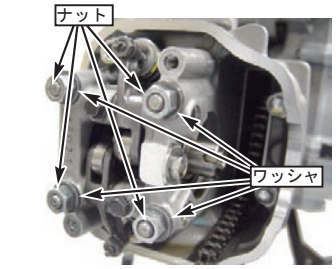


◇シリンダーのガイドローラーボルトを緩めておく。シリンダーヘッドのサイドボルト 2 本を取り外す。





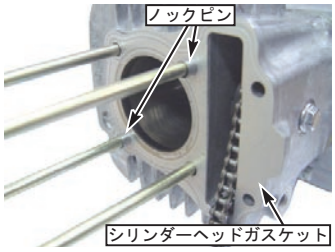
◇シリンダーヘッドナット 4 個を対角に数回に分けて緩め、シリンダーヘッドナットと共にワッシャ 4 個を取り外す。



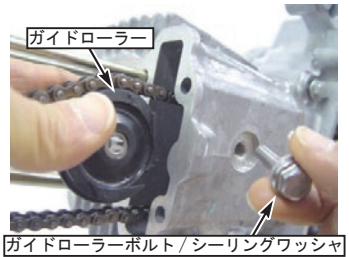
◇シリンダーヘッドを取り外す。

●シリンダー、ピストンの取り外し

◇シリンダーヘッドガスケットとノックピン 2 個を取り外す。

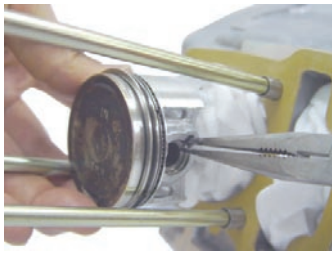


◇シリンダーのガイドローラーボルト / シーリングワッシャを取り外し、ガイドローラーを取り外す。

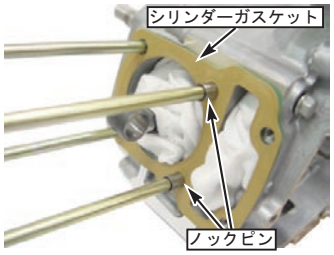


◇シリンダーを取り外す。

◇ピストンピンサークリップの片側を外し、ピストンピンを外し、ピストンを取り外す。



◇シリンダーガスケットとノックピン 2 個を取り外す。クランクケースにシリンダーガスケットがこびり付いている場合はスクレイパーにて剥がす。



●ピストンの取り付け

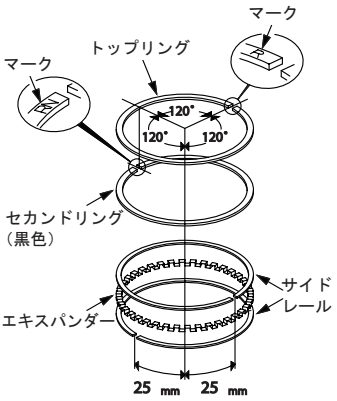
◇ピストンリング溝をエアブローし、ピストンリングを取り付ける。

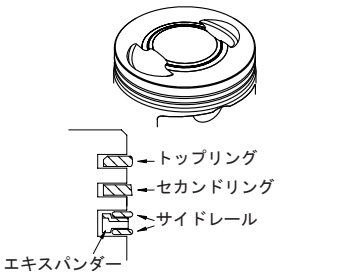
※ 2ND リング及び TOP リングは文字が入っている面を上にして取り付ける。

※ピストン及びピストンリングを傷つけたり、破損させない事。

※取り付け後、リングがなめらかに回転する事を確認する事。

※リングの合口は、図のように 120 度間隔で取り付ける事。

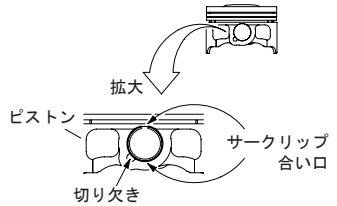




ピストンリング断面形状

◇片側のピストンピン穴のサークリップ溝にサークリップを取り付ける。

※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付ける。



◇コンロッド小端部、ピストンピン穴にエンジンオイルを塗布しピストンピンにモリブデングリスを塗布しピストン頭部にある“IN”マークをインテーク側に向け、ピストンピンを取り付ける。

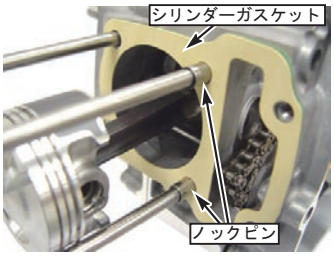
◇ピストンピンサークリップ溝にピストンピンサークリップを取り付ける。

※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けてピストン上下方向に向けて取り付ける。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

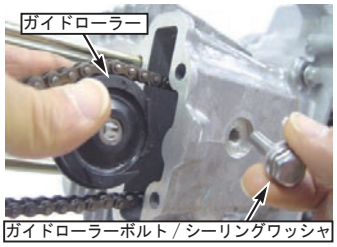
●シリンダーの取り付け

◇クランクケースのシリンダー取り付け面を清掃し、クランクケースにノックピン 2 個とキット内の新品のシリンダーガスケットを取り付ける。



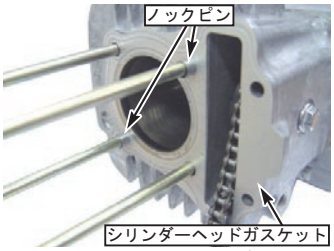
◇ピストンリング部にエンジンオイルを塗布し、なじませる。シリンダー内周部を清掃した後にエンジンオイルを塗布する。カムチェーンをシリンダーに通し、ピストンリングを指で圧縮しながらシリンダーを取り付ける。

◇ガイドローラーをシリンダーの取り付け穴に合わせ、ガイドローラーボルト / シーリングワッシャを仮止めしておく。

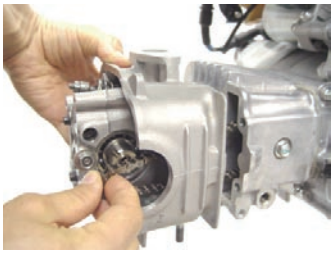


●シリンダーヘッドの取り付け

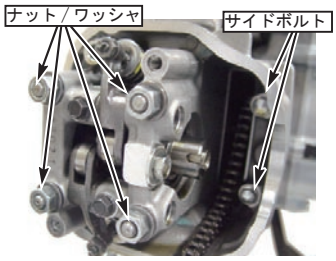
◇シリンダー上面を清掃する。ノックピン、キット内のシリンダーヘッドガスケットを取り付ける。



◇カムチェーンをシリンダーヘッドに通し、シリンダーヘッドを取り付ける。



◇ワッシャ 4 個、シリンダーヘッドナット 4 個、シリンダーヘッドのサイドボルト 2 本を取り付ける。



◇シリンダーヘッドナット 4 個を対角に数回に分けて締め付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
シリンダーヘッドナット
トルク：13N・m（1.3kgf・m）

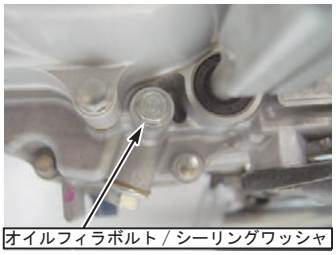
◇シリンダーヘッドのサイドボルト 2 本を交互に数回に分けて締め付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

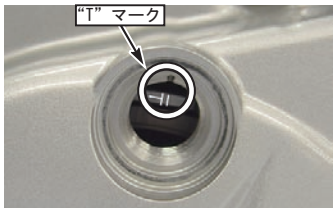
◇仮止めしていたシリンダーのガイドローラーボルトを規定トルクにて締め付ける。

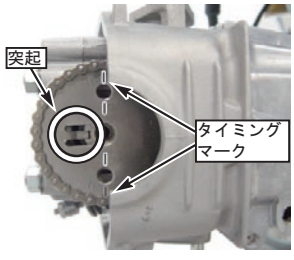
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ガイドローラーボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

◇オイルフィラボルトとシーリングワッシャを取り外す。



◇フライホイールの“T”マークがクラッチカバーの合わせマークに合っているか確認し、突起を前方に向け、タイミングマークがヘッドカバー取り付け面と合うようにカムスプロケットをカムチェーンに付け、カムシャフトの溝をカムスプロケットの突起に合わせて取り付ける。





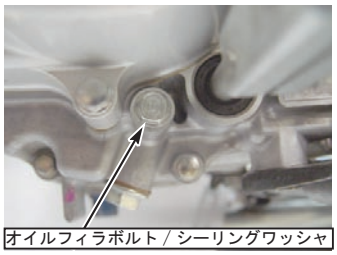
◇ユニバーサルホルダーにてカムスプロケットを固定し、カムスプロケットのボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：27N・m（2.8kgf・m）

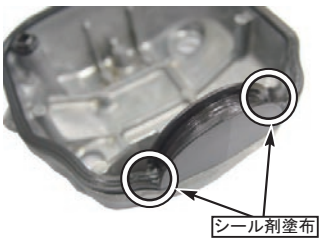
◇クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの“T”マークをクラッチカバーの合わせマークに合わせ、カムスプロケットのタイミングマークがヘッドカバー取り付け面と合っている事を確認する。

◇ボルト穴にエンジンオイルを少量注入し、オイルフィラボルトとシーリングワッシャを取り付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィラボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

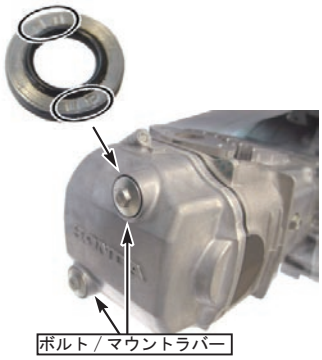


◇ヘッドカバーにガスケットを取り付け、ガスケットの画像に記す隅部分にシール剤を塗布する。
シール剤
：スリーボンド 1215 又は相当品



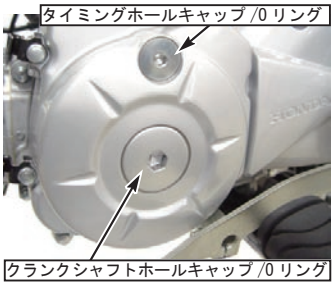
◇ヘッドカバー / ガスケットをヘッドカバーのボルト / マウントラバー 2 箇所にて取り付け、規定トルクにて締め付ける。
※マウントラバーは“UP”マークを上に向けて取り付ける事。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト / マウントラバー
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



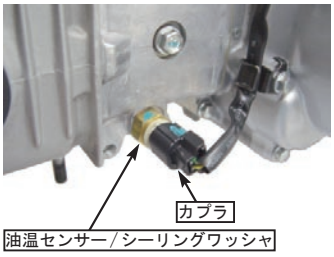
◇タイミングホールキャップ及びクランクシャフトホールキャップに 0 リングが付いている事を確認して取り付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
タイミングホールキャップ
トルク：10N・m（1.0kgf・m）
クランクシャフトホールキャップ
トルク：8N・m（0.8kgf・m）



◇油温センサー及びシーリングワッシャをシリンダーに取り付け、規定トルクにて締め付ける。油温センサーのカプラの配線を接続する。

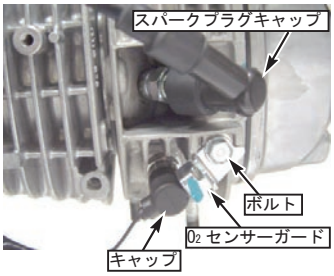
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
油温センサー / シーリングワッシャ
トルク：14N・m（1.4kgf・m）



■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

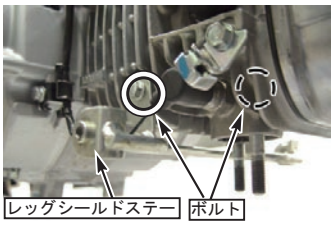
◇O_2センサーのキャップをまっすぐに接続する。
O_2センサーガード、ボルトをシリンダーヘッドに取り付け、規定トルクにて締め付ける。
スパークプラグキャップを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）



◇レッグシールドステーをボルト2本で取り付け、規定トルクにて締め付ける。

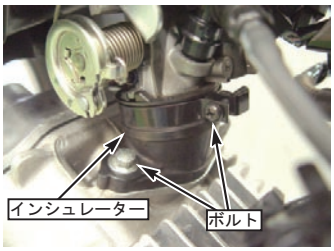
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



●インシュレーターの取り付け

◇0リングをインシュレーターに取り付け、ボルト2本とインシュレーターをシリンダーヘッドに取り付け、規定トルクにて締め付ける。

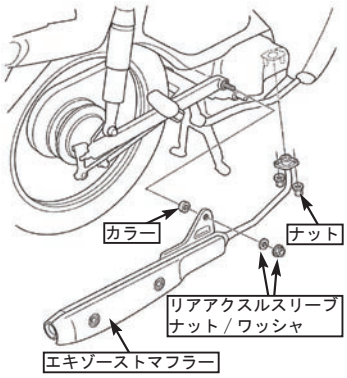
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m（1.2kgf・m）



●（ノーマル）エキゾーストマフラーの取り付け

※エキゾーストマフラーがノーマル品から変更されている場合は、そのエキゾーストマフラーの取り扱い説明書に従う事。

◇エキゾーストマフラーを取り付け、エキゾーストパイプ部のナット2個、リアアクスルスリーブナット/ワッシャを仮止めする。



◇各部を規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
エキゾーストパイプ部のナット
トルク：27N・m（2.8kgf・m）
リアアクスルスリーブナット
トルク：59N・m（6.0kgf・m）

●外装部品の取り付け

◇純正サービスマニュアルを参考にしてレッグシールド、センターカバー、メインパイプカバー、フロントカバーを取り付ける。